

会 告

学 会 会 員 殿

第49回学術講演会特別講演 演者の推薦について

平成9年、第49回学術講演会特別講演演者候補者につきまして、所定の実施要綱および施行内規に基づき、下記の要領により推薦を受付けます。

被推薦者：被推薦者は原則として研究歴15年以上の日本産科婦人科学会会員とする。

推薦者：会長、副会長、理事、地方部会長、教授とする。

推薦方法：推薦者は一定の書式（学会事務所宛請求のこと）をもって1名の候補者を学術企画委員長に推薦する。

推薦期限：平成7年11月30日（木）必着

推薦宛先：〒162 東京都新宿区市ヶ谷砂土原町1-1 保健会館別館内
日本産科婦人科学会学術企画委員長
「第49回学術講演会特別講演演者候補者推薦」と表記のこと。

推薦に際しての注意

推薦にあたっては、本会機関誌第35巻第7号（昭和58年7月）巻頭会告6～7頁「特別講演の実施について」をご一読下さい。

第49回学術講演会シンポジウム課題の決定 ならびに担当希望者公募について （開催地：東京都 会長：武田 佳彦教授）

さきに本誌会告により第49回学術講演会シンポジウム希望課題を会員から公募し、その結果下記の課題を採用することを決定しております。

つきましては、課題担当者を公募いたしますので、希望者は下記要領によりお申込み下さい。

課 題：「胎児の発達と母児相関」

—胎児発達過程における母児双方の自律性と相互の関連性をバイオクロノロジー（時間生物学）の視点から明らかにする研究を希望する—